

## 第1回

### ① 三重県の地誌

問1 別解として、伊勢志摩サミット、主要国首脳会議、先進国首脳会議、G8なども正解。

問4 意外にも、宇治平等院と伊勢神宮を間違えた受験生が多く見られた。鳥居が写っている写真が2枚あったが、1枚には、「出雲大社」と明確に書かれているので、よく見て欲しかった。

問5 多雨地帯として知られる尾鷲周辺を題材にして、低気圧が発生する自然条件が何かを具体的に書くことを求めている。紀伊山地と鈴鹿山脈、暖流と寒流を誤って覚えている受験生が見られた。

### ② 市川房枝を題材とした歴史の問題

問2 (1) 大仙古墳の形を問うている出題。

(3) 譜代(大名)と答える、または親藩(大名)の漢字を正しく書けていない受験生が多かった。

問3 (1) 和宮が徳川家茂の妻になった頃の江戸幕府と朝廷の関係を答える問題。和宮が天皇家の人間であるということを、理解していない受験生が多かった。

(2) 正長の土一揆と解答している受験生が多かった。

問4 (2) 設問にあるように1890年は第一次帝国議会が開かれた年である。この帝国議会の議員を選んだ選挙は、男性のみが選挙権を持っていた。つまり女性には選挙権が与えられていなかった。このことを「奪われた年」という言葉から考えて答えてほしい。

問8 まず、グラフから一日の家事時間が減り続けていることに気づく。次に、「写真を参考にしながら」とあることから、写真から読み取れる具体例も挙げて説明して欲しかった。

### ③ 情報化社会に関する総合問題

問2 問題文についての読解力を試す出題となっている。「双方向性(インタラクティブ)」と対になる言葉が必要となる。

問3 (2) 近年、マスメディアのあり方はさまざまに論じられている。そのマスメディアのあり方について、自分なりの考えを述べることができるかを問うている。また、時事問題でもある。

### ④ 人権に関する問題

問1 日本国憲法第99条では、国家権力に携わる人たちが憲法を守る義務を負うことを規定している。

問2 公共の福祉に反することや、他人を傷つけることが許されないなどの具体例を挙げても正解となる。

問3 いわゆる「新しい人権」に関する基本問題。2001年の施行された情報公開法でも、「知る権利」が明記されることはなかった。

問4 グラフの読み取り問題。与えられた情報を的確に分析する力を問うている。

問5 近年、公共交通機関などで目にすることが多いマタニティ・マークに関する問題。乳幼児ではなく、「妊産婦」を守る目的があることを指摘する必要がある。普段から身近な事柄に関心を持つ事が大切である。